

新・事業計画

- 臨床試験情報に関する啓発・周知活動、および情報の継続したアップデートの実施
 - 患者・家族・医療者・国民に向けた啓発周知資料の開発や、必要情報のアップデート
 - 様々な機会・媒体を活用した情報発信
- 適切な臨床試験情報を正しく理解するための教育プログラム構築やAI活用、関わるステークホルダー/人材の拡大
 - 医療者向け教育プログラムの開発や、患者・家族向け説明等における医療DXの活用推進
 - 多様なステークホルダー/人材が参画する体制整備
- 診断時および治療計画時・治療変更時に臨床試験を含めた治療選択肢が患者に提示される社会の実現/そのための医療者・研究者側の臨床試験事務手続きの簡略化
 - jRCTの基盤強化や、臨床試験情報と患者医療情報の突合、および医療等データ利活用の推進等、国が主導する取り組みとの連携
 - 2030年までにトライアルでの実施、2035年までに実装